

＼食と農の魅力がぎゅつ／

ふじ伊豆



特集

持続可能な農業・
地域共生の未来づくり
～不断の自己改革によるさらなる進化～

農に生きる～お茶～
渡邊 勝彦さん(紹介は8ページ)

2022.6
vol.3



ふじ伊豆

6

2022年6月号
Vol.3
(2022年6月1日発行)

発行・編集:富士伊豆農業協同組合 総合企画部 広報課
〒410-0822 静岡県沼津市下香貫字上篠子415-1
TEL:055(931)4977 FAX:055(931)0810
<https://www.ja-fujizu.or.jp>

印刷:北洋印刷株式会社



この冊子は環境に配慮した
ペジタブルインクを使用しています。

- 2 ふじ伊豆さんぽ**
- 4 特集**
 - 持続可能な農業・地域共生の未来づくり**
～不断の自己改革によるさらなる進化～
- 8 農に生きる**
お茶生産者 渡邊 勝彦さん
- 10 ふじ伊豆トピックス**
- 14 ほのぼのギャラリー／町の推しグルメ**
- 16 旬直クッキング！**
富士山麓わくわくコーン／トウモロコシの岩石揚げ
- 18 JA自己改革～実はSDGs～**
- 19 輝く！女性部・青壮年部**
- 20 営農情報 農トレンド**
- 21 チャレンジ家庭菜園**
夏まきニンジン
- 22 フレッシャーズ2022 新入職員紹介**
- 24 ふじ伊豆インフォメーション**
- 26 おたよりひろば**
- 27 頭の体操／理事会だより／JAふじ伊豆データ編集後記**
- 28 ふじ～ずスマイル**



県道140号線沿いにある沼津市大平地区。狩野川近くの新城橋のかかる遊歩道は富士山のフォトスポットとして人気があります。知る人ぞ知る富士山の名所でもあります。散策にもおすすめです。



大玉で甘みが強いタマネギ

今回は沼津市大平のタマネギ畑を訪ね、ドローンで撮影しました。畑には白く輝くタマネギが、収穫を今か今かと待ち望むように土から顔をのぞかせていました。上空からはタマネギ越しに狩野川と富士山を望むことができ、絶景です。なんすん地区で生産されるタマネギは、主に沼津市・清水町・長泉町で栽培されています。培われた技術により、大玉で生で食べても甘みが強く、身の締まりが良いのが特長です。地産地消と食農教育の観点から学校給食にも出荷されています。タマネギは5月下旬から出荷を開始し、7月頃まで続きます。ぜひそのおいしさを味わってみてください！

上空から望むタマネギ畑

収穫目前の畑から

沼津市大平

持続可能な農業・地域共生の 未来づくり～不断の自己改革によるさらなる進化～

JJAでは、組合員の皆さまの願いを実現するため、名々のJJAが多様な農業・地域の実態に応じて、自らの創意工夫に基づく積極的・多彩な事業と組織活動を開拓しています。地域の農業とくらしになくてはならない組織となることを目指して、自己改革を実践しています。

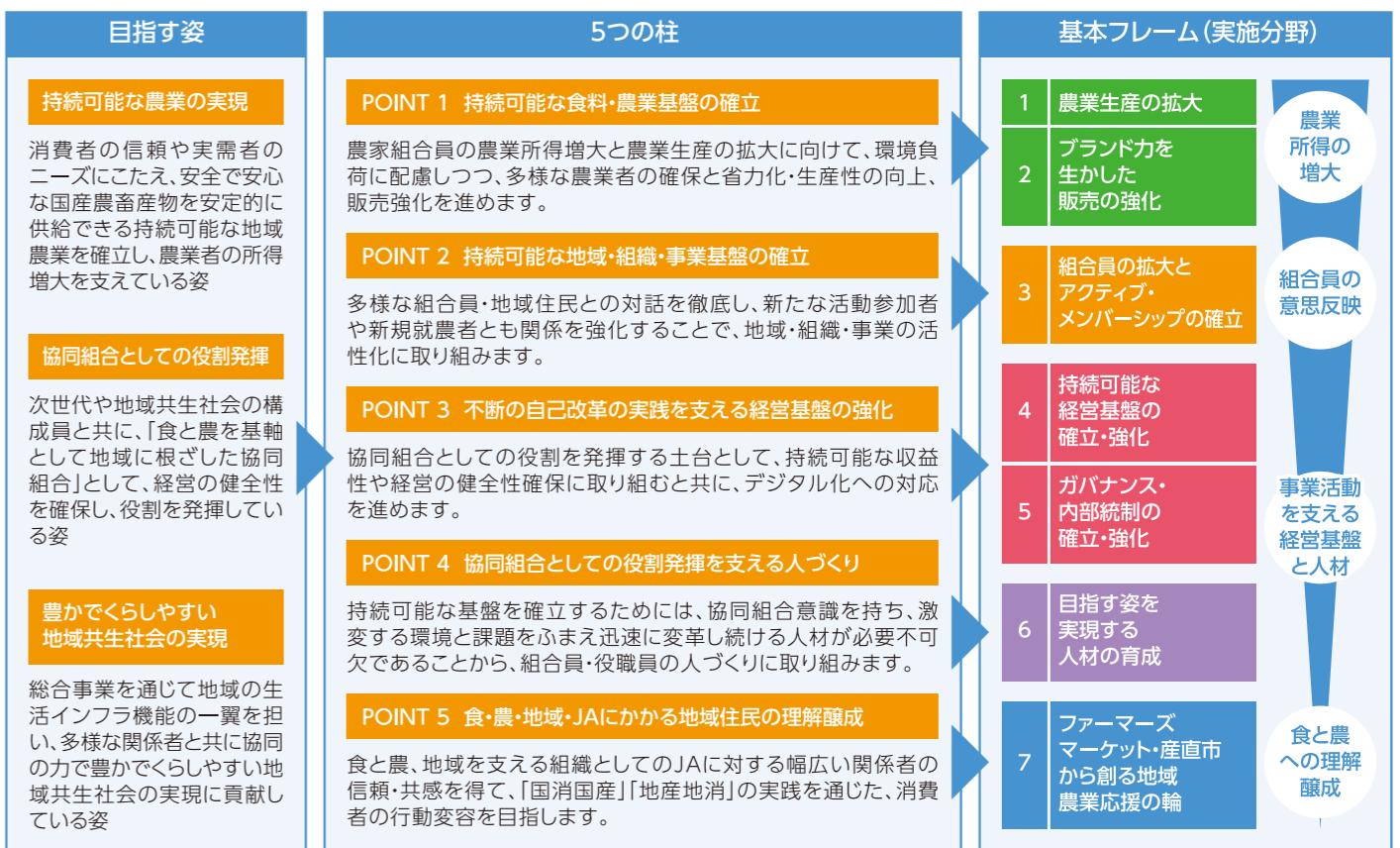


JJAふじ伊豆では、10年後の「目指す姿」とその実現に向けて重点的に取り組む「5つの柱」を定め、基本フレーム（実施分野）に掲げた事を進めています。（図①）農業分野においては、「持続可能な農業の実現」を目標とする姿とし「持続可能な食料・農業基盤の確立」「食・農・JAにかかる地域住民の理解醸成」を柱としています。その上で基本フレームを「農業生産の拡大」「ブランド力を生かした販売の強化」「ファーマーズマーケット・直市から創る地域農業応援の輪」と定め、各々の事業を行っています。



10年後の 目指す姿の 実現に向けて

図① 10年後の「目指す姿」の実現に向けて、中長期を見通して重点的に取り組む「5つの柱」を定め、不断の自己改革を実践



農業生産の拡大

品目	施策概要	KPI	
		部会員数	部会生産面積
イチゴ	がんばる新農業人支援事業による新規就農者育成	241	79
トマト	がんばる新農業人支援事業による新規就農者育成	129	28
柑橘	改植事業による優良品種転換	657	443
ワサビ	良質苗安定供給・熱水土壤消毒機による生育均一化・収量増加	401	87
荒茶	GAP推進・定着・施肥・防除基準の統一	310	630
花卉	消費者ニーズに対応した多品種生産	234	115
米	地域ブランド米の組織強化	1,133	1,430

※トップ営農指導員を配置して生産拡大・品質向上を図る上位品目を掲載
※柑橘は温州みかん、米はごてんばこしひかり、するがの極、伊豆の恵、う宮米

図③ ブランド力を生かした販売の強化

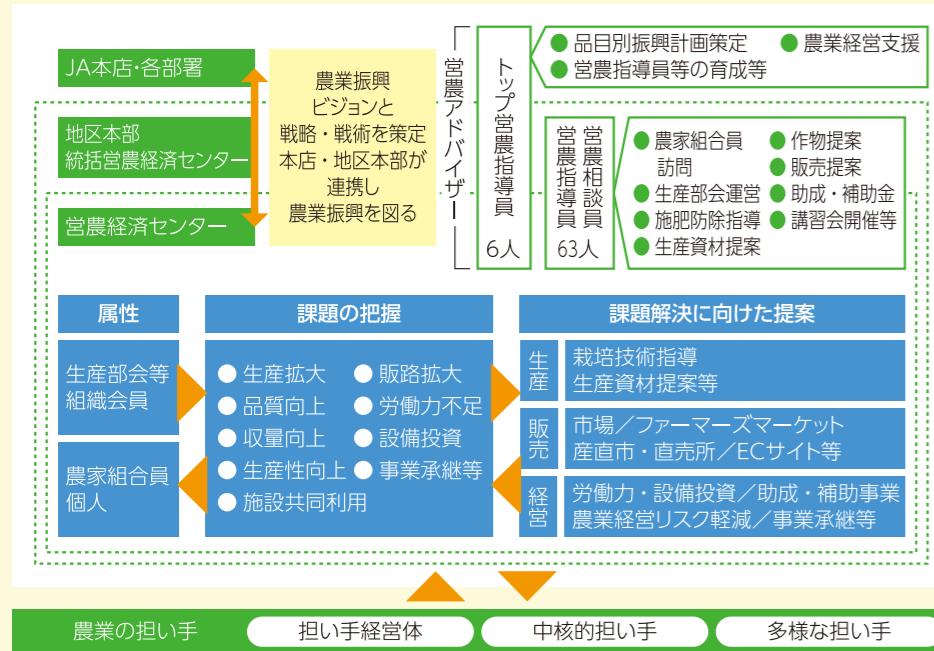
品目	施策概要	(単位: 百万円) (1) 市場等への販売		(単位: 百万円) (2) フアーマーズマーケットにおける販売	
		KPI 販売高	店舗名	KPI 販売高	地区
イチゴ	市場との情報共有による計画出荷、重点市場への協調出荷	2,303(130)	農の駅(はればれ売店、ほのぼの売店)、こらっしえ	伊豆太陽	167
トマト	市場との情報共有による計画出荷	1,781(80)	フレッシュ(錦田店、北上店、函南店)	三島函南	430
柑橘	市場との情報共有による計画出荷、重点市場への協調出荷	1,457(49)	農の駅(グリーンプラザ伊豆の国、伊豆、土肥)	伊豆の国	605
ワサビ	業務用ワサビの販売強化、量販店への販売強化	1,025	いで湯っこ市場	あいら伊豆	350
荒茶	茶商ニーズに応じた茶市場販売、大口茶商との契約販売	808(30)	ファーマーズなんすん(金岡産直市、KAU～ら、長泉産直市、すそのふれあい市)	なんすん	414
花卉	品質日持認証取得による出荷の効率化	549(15)	ファーマーズ御殿場	御殿場	670
米	地域ブランド米の直販強化	620(330)	う宮～な	富士宮	1,263

※果実・野菜に関して、JA静岡経済連東京事務所に出向者1人を配置し販売を強化
※()内は販売

(3) プライベート・ブランドの販売

- 商品企画・開発 ● 特産加工品の統一化・プラスアップ
- 規格外品や不要部位の活用(フードロス削減)
- 地理的表示(GI)保護制度(三島馬鈴薯・西浦みかん寿太郎)、しおおか食セレクション「頂」(21品目)等の活用
- 販売戦略の確立 ● 「販売物流プラットフォーム」による商品流通体制の確立
管内農産品(共販品)と県内JA・全国JAからの農産品等の仕入れ
- ECサイト(ネットショッピング)拡充と全国JAファーマーズマーケット等への展開

図④ 本店・地区本部連携体制と営農アドバイザ体制の確立



「農業所得の増大」と「農業生産の拡大」において、本店・地区本部連携体制を確立すると共に、JAふじ伊豆の農業振興センターと各JA農業経営センターとの連携体制を確立する。JAふじ伊豆の農業生産における課題の把握と、課題解決に向けた提案を行います。（図④）

JAふじ伊豆の 農業指導体制

日吉 営農部長とトップ営農指導員に聞く 営農アドバイザーモード

当JAが新たに取り組む「営農アドバイザーモード」について日吉誠営農部長、トップ営農指導員の伊豆澤秀憲課長補佐(イチゴ担当)と齊藤勝俊課長補佐(米担当)に「目指す営農指導」について伺いました。



米 担当
営農課 課長補佐
齊藤 勝俊

イチゴ 担当
営農課 課長補佐
伊豆澤 秀憲

営農部長
ひよし まさと
日吉 誠



旧JA御殿場で、営農、購買、金融、共済など多方面を経験。自身も水稻農家。米・食味鑑定士協会主催の「第20回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」の都道府県選抜代表お米選手権で金賞(最高賞)を受賞している。

トップ営農指導員紹介

幅広い野菜というカテゴリーで産地振興を考えると、地域性や将来性の調査・分析に基づいた品目選定が重要です。地域の現状に即した品目の普及計画を提案し、その先にある個々の農業経営改善に多面的なアドバイスができる指導を心掛けます。

Q 営農アドバイザーにはどのようなことを望みますか。
日吉 管内は静岡県東部全域と広く、生産部会は196部会、生産部会員は7600人以上を数えます。産地としてみると典型的な「少量多品目産地」です。そういった地域特性を生かしつつ、

Q 営農アドバイザー体制とはどのような取り組みですか。
日吉 営農アドバイザーモードでは、「トップ営農指導員」「営農相談員」「営農相談員」の3階層があります。

「トップ営農指導員」は、選定品目は①イチゴと地域を超えた高いレベルの営農指導を実施して、産地育成と販売高向上に取り組みます。選定品目は①イチゴ②ワサビ③柑橘(かんきつ)④米⑤お茶⑥トマト類⑦野菜⑧花卉⑨ファーマーズマーケット(FM)品の品目です。4月現在、9品目中6品目にトップ営農指導員を設置しています。残りの3品目(お茶・トマト類・FM品)についても「営農指導員」は、地域農業の振興を担う中心的な存在として、技術指導、生産部会の運営を担います。「営農相談員」は、組合員を訪問し、資材の情報提供を行うほか、営農指導員の補助として指導のキャリアを積み、将来の営農指導員、トップ営農指導員を目指します。

Q 生産者にメッセージをお願いします。
伊豆澤 各地区的営農アドバイザートークをしたいと思います。一緒に生産現場を盛り上げていましょ。

Q 営農アドバイザーモードの田指す営農指導とは?
伊豆澤 私はイチゴが基幹作物の旧JA伊豆の国出身です。生産者と関わる中で成長させていただきました。先輩指導員の背中を追いかねながら、現場の声を大切に何が必要かを考え産地を守れるよう励んできました。

生産基盤の安定、有益な情報の提供、現場での課題解決を通して、農業所得の向上に努めています。合併テーマのひとつである広い管内の横展開、地域の実情を踏まえた可能性も追求していきたいです。

Q 生産者にメッセージをお願いします。
齊藤 地域ごとに産地化を目指しています。地域の実情に合わせて活動していくこれらの営農指導員や、水稻の農家組合員の皆さまとコミュニケーションを取りながら、一つ一つ課題解決に取り組みたいと思います。

Q 営農アドバイザーモードとは?
齊藤 私は「じとうさんぱいしひかり」の産地旧JA御殿場出身です。私自身も水稲農家で一町五反(約一ヘクタール)の水田を耕作しています。

最近は核家族化や主食の多様性から米価安が続き、管内の各産地でも苦労していると思います。しかし、総務省家計調査によると静岡県は全国有数の米消費県。一世帯当たりの米消費量は全国平均を上回っています。これはちゃんと購入層に選ばれる米を目指し、安心・安心と食味にこだわったブランド化やさらに質を落とさず収量を上げる方策で農業所得の向上を図ることができます。管内では各地にそれぞれ特長を持つお米があります。それぞれの産地で知名度を上げ、消費拡大につなげたいと思います。

修善寺営農経済センター
課長補佐 ひよし あらた
日吉 新

各産地の「将来のあるべき姿」を実現するため、営農アドバイザーモードとして生産者の皆さまの声に寄り添いながら持続可能な農業振興・地域社会づくりのために取り組んでいきます。よろしくお願いします。

西浦みかん営農経済センター
係長 たけ たかひろ
武 剛広

各地で品種、栽培環境が異なる中での営農指導担当となり、今までの知識では対応できない事もあります。さらに知識・技術の研さんにより、各地区的営農アドバイザーモードとして業務に精進してまいります。

西浦みかん営農経済センター
係長 たけ たかひろ
武 剛広

幅広い野菜というカテゴリーで産地振興を考えると、地域性や将来性の調査・分析に基づいた品目選定が重要です。地域の現状に即した品目の普及計画を提案し、その先にある個々の農業経営改善に多面的なアドバイスができる指導を心掛けます。

三島函南営農経済センター
主任 は ま だ ゆ う た
袴田 優大

野菜担当

東伊豆営農経済センター
係長 た む ら ま さ る
田村 優

トップ営農指導員という身に余る業務ではありますが、精一杯努めさせていただきます。合併のメリットを生かし、他の営農アドバイザーモードとして、管内の農業振興に貢献したいと思います。よろしくお願いします。



富士宮のお茶

富士宮市の市街地を囲むように茶園が広がり、年間約300トンの荒茶を生産。手揉み茶や有機茶の他、やぶきた、さえみどり、べにふうきなどさまざまな品種の煎茶、和紅茶など幅広いお茶生産が特長。令和2年には富士宮荒茶共販部会GAPチーム(当時)がJGAP団体認証を取得し、安全・安心なお茶づくりを進める。

雄大な富士山の麓に広がる茶園と共に、明治時代創業の「ヤマサン渡辺製茶」の歴史あるたたずまいがあります。同製茶6代目を担い21年になります。渡邊勝彦さんは、全国でも珍しい木造の製茶工場で、茶業の発展に向けて、家族と一緒に挑戦を重ねています。

静岡県立農林短期大学校を卒業し、園芸農家で10年勉強した後、知人の紹介で「ヤマサン渡辺製茶」の長女・章子さんと出会い結婚。章子さんは、お茶づくりを常に追及。付加価値向上に努めます。「お客さんが喜んでくれたときが一番うれしい。お茶は一辺倒とはいかない面

と両親の哲郎さん・令子さんと共に協力しながら経営しています。渡邊さんは、10年ほど前から「富士山紅茶」の名で和紅茶を手がけ、品評会に出品して数々の賞を受賞。令和2年の静岡県茶品評会紅茶の部では一等、全国茶商工業協同組合連合会長賞を受賞しています。

求められるお茶とは何かを常に追求。渡邊さんは、富士山麓堆肥利用促進協議会会長(富士・富士宮・沼津・長泉の畜産・茶農家や農林事務所などで構成)も務めています。「富士宮は畜産も盛んで、堆肥の利用など循環型農業はSDGsにもつながると思います。JGAPや有機茶など「一茶に合わせた生産を追求したい」と夢への挑戦を話します。



宮農アドバイザーから

富士宮地区宮農販売課 松本 裕平

生産者はJGAP認証を取得し、安全・安心なお茶づくりに積極的に取り組み、適切な栽培管理による香りや色、味の追求もしています。渡邊さんは、有機栽培茶や有利販売に向けた新しい事業にチャレンジする中でも、富士宮茶手揉保存会の副会長を務め、伝統技術の継承にも熱心です。富士宮のお茶づくりをけん引する生産者の一人です。

伝統を受け継ぐ中でも時代のニーズを取り入れた茶生産を目指す



農に生きる

~Challenge My Dreams~

ヤマサン渡辺製茶6代目
わたなべ かつひこ
渡邊 勝彦さん(51)

富士宮市大岩に在住。茶園6.5ヘクタール、山林50ヘクタール、水田20アールを経営。JAふじ伊豆富士宮茶業委員会などの茶関連部会に所属。静岡県手揉保存会教師。富士宮茶手揉保存会副会長。静岡県農業経営士。富士山麓堆肥利用促進協議会会長を務める。

伊豆の国

伊豆の国苺委員会に知事顕彰 川勝知事が飯田委員長に授与

伊豆の国苺委員会は第51回日本農業賞・集団組織の部で大賞を受賞し、同受賞が県の農業振興に寄与すると認められ川勝平太知事から知事顕彰が授与されました。

飯田寿夫委員長は「手間返しの精神や品質検査を徹底した計画契約販売の強化、新規就農者の育成、親株増殖施設を活用した健全苗の安定生産などが評価された」と川勝知事に報告。川勝知事は「お互いに助け合う手間返しは伊豆の国流で見事なもの。集団として受賞したのが良かった」と功績をたたえました。



川勝知事(中央)から知事顕彰を受けた飯田委員長(左から2人目)ら

三島函南

新機体導入でドローン利用強化 タマネギ農薬散布ドローンで地区初

三島函南地区営農販売課は農作業用ドローンの新機体を導入し、農薬散布の取り組みを強化しています。タンク容量は従来機の2倍の10リットルで、バッテリーの持続時間も伸び、作業効率の向上が期待できます。

4月5日には、べと病やアブラムシの防除にドローンによる同地区初となるタマネギへの農薬散布作業を行い、大幅な作業時間、散布量削減を実現しました。

今後も利用品目・面積増加と綠肥の播種、液肥散布での利用など効果的な活用の研究を進めていきます。



新機体の導入で作業効率向上

なんすん

栽培技術の統一・高品質米目指す 厳選きぬむすめ「するがの極」栽培マニュアルを作成



営農アドバイザーが新たに作成した「するがの極」栽培マニュアル

ふじ伊豆 トピックス

FUJI IZU TOPICS

なんすん営農経済センターは4月、「するがの極」栽培マニュアルを作成し、するがの極専門部会員へ配布を始めました。

これまでの栽培暦をより見やすくし、新たに加入した部会員に向けて栽培技術を統一していくうと、営農アドバイザーが新たに作成。栽培の流れを写真や図表を活用して、部会員に分かりやすいよう工夫しました。

マニュアルは新規部会員への指南書や部会内の共有ツールとして活用し、高品質米生産につなげることで部会員の所得向上を目指します。

伊豆太陽

甘み際立つニューサマーオレンジ 冷風貯蔵でおいしさアップと労力分散

4月上旬、東伊豆町稻取にある大型の冷風貯蔵庫へ、伊豆太陽地区の特産品である「ニューサマーオレンジ」の入庫が始まりました。

冷風貯蔵することにより、酸味が抜けて甘みが際立つ効果があります。さらに、生産者の労力分散や販売面では出荷時期の調整ができる有利販売につなげます。

今期は12人の生産者らが16トン入庫し、5月下旬まで貯蔵。5月下旬から6月上旬まで県内市場を中心に出荷されます。



冷風貯蔵庫へ入庫するニューサマーオレンジを積荷

富士

健康増進へ旬の食材で料理学ぶ 女性部富士地区本部島田支部が料理教室

女性部富士地区本部島田支部は4月25日、島田支店の調理室で料理教室を開きました。女性部は今年度、食事を通じて部員の健康増進を行う料理教室を、年間14店舗で29回行います。

同日はJA静岡厚生連の山口友里先生の指導の下、キャベツやタケノコなど旬の食材を使い4品を調理。参加者からは「部員と共に楽しみながら新しいレシピを学べる」と好評でした。コロナ禍のため衛生管理を徹底し、できた料理は持ち帰って味わいました。



山口先生(中央)からキャベツとタケノコの肉巻きを教わる部員

富士宮

JAふじ伊豆誕生記念イベント“富士伊豆殿の13品” JA×イオン共同 JAふじ伊豆農産物販売

富士宮市のファーマーズマーケット「う宮～な」は4月22日～24日の3日間、同店とイオンスタイル富士宮食品売り場の両会場で、当JA選りすぐりの13品の農産物を販売するイベント「富士伊豆殿の13品」を開きました。

「伊豆太陽ニューサマーオレンジ」「伊豆ニューミニトマト」「沼津ねがた白ねぎ」「内房たけのこ」など、管内のブランド農産物が売り場を彩りました。

イオンリテール(株)東海カンパニー食品部の和鹿正憲バイヤーは「野菜の質もレベルが高く、新鮮さに驚いていた」と称賛。「う宮～な」の中島恵一郎店長は「地域に管内の産品を知ってもらう場ができるうれしい。自慢の産品を存分に味わってほしい」と話しました。



JAふじ伊豆選りすぐりの農産物の買い物を楽しむ来店客(イオンスタイル富士宮)

伊豆太陽

ハウスみかんの時季到来

4月に園地巡回で生育状況確認

伊豆太陽地区では5月上旬にハウスみかんが初出荷され、今期は約81トンの出荷を見込んでいます。

4月18日には伊豆太陽ハウスみかん部会が、東伊豆町と河津町でハウスみかんの園地巡回を実施しました。生産者やJA職員ら17人が2班に分かれて20カ所を回り、栽培管理や生育状況を確認。巡回後は稻取支店で当面の重点管理などについて話し合いを行いました。東伊豆営農経済センターの営農アドバイザーは「生育は順調で、今後の管理が重要」と呼びかけました。



園地巡回では果実の肥大状況などを確認

あいら伊豆

新たな農業の担い手育成へ

農作物栽培講座・野菜コース開講

あいら伊豆地区営農販売課は4月23日、令和4年度農作物栽培講座・野菜コースの開講式を伊東市のあいら伊豆営農経済センターで開きました。開講式後には第1回講座を開き、同課の営農アドバイザーが肥料や農薬などの基礎について講義を行いました。

同講座は、あいら伊豆地区在住で農業に意欲のある人や将来農業を考えている人を対象に開講。今年度の受講者は6人で、令和5年3月までの間、講義と実習を交えて野菜づくりの知識や技術の習得を目指します。



営農アドバイザーが野菜栽培の基礎について講義

御殿場

御殿場支店が特殊詐欺被害を防止

水際で大切な財産を守る

御殿場支店の長田正之支店長と窓口職員に4月13日、特殊詐欺被害を未然に防いたとして御殿場警察署の中西浩署長から感謝状が贈されました。

3月31日、80代男性が高額出金を申し出て、窓口職員が用途を確認したところ不自然な点が多く、長田支店長に相談。支店長が再度来店客に聞き取りをして警察に通報し、同日中に特殊詐欺の容疑者が逮捕されました。

窓口職員は「今後も積極的に声掛けをし、お客さまが話をしてくれる関係を築いていきたい」と話しました。



中西署長(右)から感謝状を受ける長田支店長(左)と窓口職員

伊豆の国

小柳出さんが金1席に輝く

第41回静岡県乾椎茸箱物品評会が開催

4月12日に第41回静岡県乾椎茸箱物品評会を伊豆市の修善寺営農経済センターで開催しました。

品評会には787点が出品。一次審査を通過した41点が銘柄ごとに審査され、最高位の金1席・林野庁長官賞は当JAの小柳出勝さんの花冬菇(はなどんこ)が選ばれました。金賞はすべて当JAの伊豆市の生産者が受賞しました。金賞受賞者は次の皆さんです。

敬称略
金賞=小柳出勝(花冬菇・上冬菇)、堀江富男(大葉厚肉)、秋津和昌(大葉中肉・中葉中肉)、星谷彦衛(中葉厚肉)



銘柄ごとに規格や形状、色・光沢などを審査

なんすん

新築工事の安全を祈願

すその富岡支店・すその営農経済センター安全祈願祭

すその富岡支店とすその営農経済センターの安全祈願祭が4月15日、裾野市御宿の建設予定地で行われました。

鈴木正三組合長はじめJA関係者と工事関係者の約25人が出席。神事を執り行い、工事の安全を祈願しました。

新店舗は鉄骨造2階建てで、現在の同支店・営農経済センター敷地内に建設します。今年12月に完成を見込みます。



神事を執り行う鈴木組合長



神事で工事の安全を祈願

あいら伊豆

三島函南

家畜の御靈を供養

畜産慰靈祭を開催

三島函南地区本部は4月10日、畜産慰靈祭を三島市の末広山公園で行いました。

畜産農家やJA職員ら約20人が参列。同市の曹洞宗宗福寺住職が家畜への感謝を込めて法要を行い、参加者は畜魂碑に献花しました。

同地区では例年同日に慰靈祭を開催しています。三字共有地管理委員会の横山博一管理長は「家畜たちへの感謝の気持ちを再確認し、畜産業のさらなる安定と発展を願う」と話しました。



家畜への感謝を祈る参列者

富士

旬の野菜をお手頃価格で

岩本山産直市で春の感謝祭

富士地区の岩本山産直市は4月15日、イチゴや春キャベツ、タケノコなど旬の野菜をお手頃価格で購入できる「春の感謝祭」を開きました。

同店は市内で唯一の午後開店の産直市。当日は多くのお客さまが来店しました。産直市部会員による出店や1,000円以上お買い上げの先着100人にミカンジュースをプレゼントし、これを楽しみに多くの来店客で賑わいました。6月15日には「富士山麓わくわくコーン」フェアが同店で行われます。



店内に並ぶ旬の農産物を吟味する来店客

御殿場

おいしい米づくり始まっています

水稻苗を巡回調査

4月15日から22日にかけて、御殿場地区営農課と各営農経済センターの職員が、御殿場地区管内で農家が水稻苗を管理している72カ所を巡回し、生育状況を確認しました。

職員は「苗半作というように、米の出来にも関係するので確認作業には熱が入る」と話し、「急に気温が高くなつたので、草丈が長い人が多い。昼間はもちろん、夜もハウスを開けるなど温度調整をきちんと行ってほしい」と呼びかけました。



水稻苗の生育状況を確認するJA職員(左2人)と生産者(右)



あいら伊豆

ファーマーズマーケット「いで湯っこ市場」緑化部(田代静男会長)の植木生産者は4月20日、伊東市立富士見保育園の園児39人とさくら園の園児3人にペチュニアなどの鉢花と菓子をプレゼントしました。



富士

青年部富士地区本部須津支部は4月20日、私立里保育園と須津幼稚園の園児63人を対象にサツマイモのつる挿し体験を行いました。園児たちは「おいしくなあれ」と声を掛けながら200本を挿しました。



伊豆の国

伊豆の国施設園芸出荷組合は4月8日、大玉トマトの暖期目ぞろえ会を開きました。生産者や市場担当者が参加し、着色基準などを確認。今期は7月上旬ごろまで、三島や沼津などの近在市場に出荷が続きます。



富士宮

富士宮地区本部と富士宮野球連盟などは4月2日・9日・10日の3日間にわたり、第23回JAふじ伊豆学童野球富士宮選抜野球大会を開きました。県内32チームが参加。表彰式では、同地区本部の深澤俊光本部長が上位2チームに表彰状を授与し、賞品に当JAの緑茶「う宮茶」を贈りました。



なんすん

4月16日から沼津茶援農ボランティアが始まりました。手摘みが必要な自然仕立ての茶畠で、約50人が繁忙期の茶農家を手伝いました。



三島函南

三島大根部会は4月14日、目ぞろえ会を開きました。今期は冬の低温や乾燥により生育が遅れましたが、温度管理を徹底し、例年並みの品質に仕上がりました。



御殿場

女性部御殿場地区本部の着物着付クラブは4月14日、着物姿で花見を楽しみました。御殿場市の秩父宮記念公園で桜やハナモモ、チューリップ、ツバキなどの花を鑑賞し、お互いを写真に収めています。



伊豆太陽

伊豆太陽営農経済センターの営農アドバイザーが4月25日、下田市立浜崎小学校を訪れ、2年生の児童にトマトやナスの授業を行いました。講義後は実際にトマトやナス、キュウリの苗を定植しました。

DATA

みんなのわが家

住所 三島市東本町1-13-18
電話 055-983-1117 開店時間 11:30~13:00
定休日 土曜・日曜・祝日※土曜・祝日は不定休のため
電話でお問い合わせください
駐車場 あり(6台)

ホームページ はこちら / [http://www.miwagaya.com](#)

至三島駅
至三島大社
至三島町役場
佐野美術館
三島田町駅
至伊豆半島鐵道
イトヨーカード
至三島駅
至三島大社
至三島町役場
佐野美術館
三島田町駅
至伊豆半島鐵道
イトヨーカード

障がい者就労継続支援事業所「みんなのわが家」では、地域貢献を「シセブト」に、栄養士監修のバランスのとれた日替わり弁当を販売しています。同事業所は、農福連携の取り組みを積極的に行い、障がい者の就労や生きがいづくりに注力しています。就労先の生産者から提供された季節の野菜や地場産の食材をふんだんに使った弁当は、毎日工夫が凝らされ丁寧に作られています。
「さまざまな人にこのお弁当の味を楽しんでもほしい」という思いから500円で販売するほか、週一度はサンキュー弁当と称して390円の弁当もあります。2個以上の注文から配達も受け付けています。(注文時に応相談)
「みんなのわが家」の弁当は心温まるおいしさを丸ごといただけるおすすめの逸品です。

**どこを食べてもおいしい!
日替わり弁当**



日替わり弁当 500円(税込)
(写真はおか入り煮込みハンバーグ弁当)

グルメ

みんなのわが家

町の推し

三島編

★★★旬直★★



わくわくレシピ★★



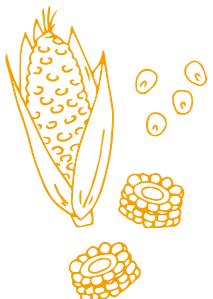
トウモロコシの岩石揚げ

材料(2~3人分)

トウモロコシ	2本
溶き卵	1個
薄力粉	適量
揚げ油	適量
塩	適量

作り方

- トウモロコシは皮をむき、包丁で身をこそげ取り、ほぐす。
- ①をボウルに入れ、溶き卵を全体にからめ、薄力粉を少しづつ加えて、まとまる程度の硬さにする。
POINT 衣はつながる程度の量をまぶし、トウモロコシの甘さを生かします。
- 手のひらを水で濡らして②を一口大に丸め、170°Cの揚げ油で3~4分揚げ、油を切る。
POINT トウモロコシから水分が出るため、薄力粉をまぶしたらすぐに揚げましょう。
- ③を器に盛り、塩を添える。



教えて山口先生
(旬直素材の栄養素)
レ



トウモロコシの主な成分は炭水化物ですが、たんぱく質や良質な脂質、ビタミンE、B1、B2、カリウム、食物繊維などがバランスよく含まれています。強い抗酸化作用のあるビタミンEは、がんや動脈硬化の予防に役立ちます。



旬直
ワッキングー!

今回の旬直素材は…

富士山麓 わくわくコーン

富士地区本部

富士ブランド認定品の「富士山麓わくわくコーン」は食感が良く、コクがあり蜜のような甘さが特長のスイートコーンです。食味向上のため、有機肥料をたっぷり使用し、早朝に収穫するなど基準を厳しくして高品質栽培に取り組んでいます。

富士山麓わくわくコーンの栽培は、茶農家の複合経営を強化するため、平成29年に大淵地区から始まりました。大渕洋菜部会が生産するカリフラワーなどの連作障害対策に最適で、試験栽培を重ね、全生産者が安定して生産できるよう栽培技術の統一化を図ってきました。今年1月、富士市の产地化を目指して、産直市部会員を対象に講習会を開催。本年度、約30人の生産者が3ヘクタールの畑で約13万本のトウモロコシの収穫を目指しています。

6月上旬から出荷を開始。産直市(伝法・大渕・富士・田子浦・岩松・橋下・富士川地区)のほか、ふじのくに楽座市場、マックスバリュ、エスボット等で販売を予定しています。大渕洋菜部会は地域の子どもたちに地元農産物を知つてもらうと学校給食への提供や富士市立高校と協力して商品開発するなど、トウモロコシの魅力を多方面から発信しています。



こうで買えます
岩本山産直市

所在地 富士市松岡2392-1
電話 0545-67-0130
(富士地区岩松農経済センター)
営業時間 14:00~18:00
(10月~3月は17:30まで)
定休日 日曜日、年末年始



輝く!女性部*青壮年部

女性部伊豆太陽地区本部は「いきいきライフセミナー」という各種教室を毎年開催しています。健康・手芸・料理・営農加工(加工食品)・陶芸クラブなどを開講。その他にも、グループ活動として、女性部員自らが立ち上げた大正琴・食品加工・グランドゴルフ・給食ボランティアなど、多様なグループ活動を仲間と一緒に楽しく精力的に行っています。

平成31年4月には、南伊豆町にオープンしたJA農産物直売所「農の駅 はればれ商店」を盛り上げたいと、南部支部の60~70代の部員が中心となって「つくしんぼ」という加工クラブを立ち上げました。

地産地消や伝統食、家庭の味を基に、地元農産物をふんだんに取り入れた弁当やそう菜類をJA支店で調理し、同直売所で販売しています。中でも、おにぎり2個とそう菜約7種類入りの「おにぎり弁当」(税込350円)が人気で、地域の会議やイベントなどで注文を受けています。同メンバーは「自分たちもまだま



加工クラブ「つくしんぼ」のメンバー



地場産や旬の食材で作る「つくしんぼ」の手作り弁当

部員自らが立ち上げた 多様なクラブ活動

伊豆太陽地区本部



熱烈!強固な絆で 地域貢献・産地振興を図る

三島函南地区本部



JA青年部

青壮年部三島函南地区本部は、同地区内の各地域をまたいで強く結びつき、地域貢献や産地振興に力を入れています。

例年11月23日に行われている「新嘗祭(にじなめさつ)」は、JA青壮年部と三島商工会議所青年部が共同で運営。部員が持ち寄った地元農産物で作る全長5メートル、重さ3トン超えの野菜宝船が三島大社に展示され、多くの人が訪れます。令和3年度は、野菜宝船に使った野菜を熱海市伊豆山地区土砂災害の被災者の皆さんに寄贈。約2千世帯に気持ちを込めた野菜でエールを送りました。

地域農業の活性化や産地振興では青壮年部が核となり、イベント開催や講習を通じて、対外的なPR活動を実施。「ロナ禍で外食需要が低迷した際には、取引のある地元飲食店を応援しようと「外食補助事業」を企画して、利用を促しました。

その他、情報発信力の強化に写真撮影の講習会を開催。消費者の興味をひくような写真の撮り方を、実技

を交えて学び、部員個人でもうつなを基盤とした発信力をつけています。錦田・北上・坂・中郷・函南の5地区が一致団結し、農業を通して地域をけん引する存在になっています。

JA青年部が一致団結して地域農業の活性化に取り組む



JA青年部が一致団結して地域農業の活性化に取り組む



JA自己改革 ～実はSDGs～

©みんなのよい食プロジェクト



1 取引成立の手打ち 2 土井 貴さん 3 史上最高値の「茶寿」



静岡茶市場の初取引が4月18日に行われ、当JAの富士宮茶業委員会の手揉み茶「茶寿」が、史上最高値の196万8000円で取引されました。

買い手は当JA理事で、富士宮市井貴さん。土井さんに最高値で買い付けた思いを聞きました。

「合併のお祝いもあるので、それなりの金額は覚悟していました」と振り返る土井さんですが、成立させたのはJA自己改革が目指す、農家組合員の農業所得向上と生産拡大への思いがありました。

土井さんは「最高値の報道で消費者は、あらためて静岡茶のブランド力を認識したと思います。富士宮茶でも沼津茶でも富士茶でもなく、「静岡茶」というブランドで全国に向けて発信することが大切です」と語ります。

土井さんは訴えます。「静岡茶に迫る勢いの鹿児島茶にも、知覧、志布志、頸城(えいじょう)など各産地がありますが、「オール鹿児島」でのブランド化が発展に奏功したのでは」とも分析します。

「例えばルイ・ヴィトンといつブランドのものに、モノグラム、ダミエ、ヴェルニなど多くの種類がありますが、あくまでブランドが消費者に知つてもうつきづかり。8JA合併を機に、あらためて「静岡茶」でのブランド化を県東部から呼びかけたいです。その上で各産地茶は消費者が選んでくれるのでそれ特力をハリ・ヴィトン。お茶も同じで、まずはオール静岡の「静岡茶」でブランド化したい。最高値で、まずはオール静岡の「静岡茶」でブランド化したい。最高値があります

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





チャレンジ

家庭菜園

営農情報

トレンド

最新の農業情報や肥料・資材などの新商品、
さまざまな「営農」に関わるトレンドを営農アドバイザーがご紹介



最新肥料情勢「みどりの食料システム戦略の実践に向けて」 水稻のマイクロプラスチック 流出対策

著作権の都合上、ホームページでは掲載できません。
お手数をおかけしますが、現物の冊子版をご覧ください。
冊子版広報誌は、JAふじ伊豆各支店に設置しています。



水田から肥料被覆膜を流出させない 対策ポイント

①浅水代かき ②捕集ネットの使用

※水稻肥料がすべて被覆肥料ではありません

詳しくはお近くの営農経済センターにあります
「水田から流出させない対策をお願いします」と
いうチラシをご覧ください。



◆捕集ネットの材料例として
①タマネギネット
②バーベキュー用の網
③クリップ
④園芸用の支柱



▶排水口にこのように
設置します

近況の肥料情勢についてお知らせです。昨年からの中国の肥料輸出に関する情勢とロシア・ウクライナ情勢によって、国内肥料供給も大きく影響を受けています。その他にも輸送コストの上昇・為替の状況により、「価格上昇」と「欠品する肥料」も予想されています。当JAでは全農・経済連と共に供給努力をしていますが厳しい状況です。ご理解とご協力をお願いします。

用量30%低減、有機農業の拡大があり、生産力向上と持続性の両立を技術革新(イノベーション)により取り組むことが求められています。今後、生産者の皆さんと共に可能性を探っていくと思います。今回は水稻におけるマイクロプラスチック流出対策をご紹介します。排水口や水路等で卵の殻のような物(上写真)を見たことはありませんか?追肥の労力軽減などのため、水稻用一発肥料にはプラスチック等でコーティングしている被覆肥料が使われ、肥料溶出(効き

方)を調節していく、省力・技術・資材のひとつになっています。施肥回数・施肥量の軽減などの利点がある一方で、その被覆膜が河川や海へ流出し、海洋汚染(海洋生物が摂取してしまうなど)が問題になっています。SDGs(持続可能な開発目標)の中にも、(2)つくる責任つかう責任・(4)海の豊かさを守ろうとあります。山と海に囲まれ、豊富な水(川)に恵まれている当JA管内、被覆膜の流出を防ぎ、地域と共に持続可能なものにしましょう。

フレッシャーズ2022 新入職員紹介



あいら伊豆地区

後列左から	地区購買課 古代 龍 ふるよりょう	宇佐美支店 横山 裕二 よこやま ゆうじ	下多賀支店 殿岡 正吉 とのおか しょうきち
伊東支店	荻支店 三好 翔 みよしかける	植松 智之 うえまつともゆき	地区管理課 丸山 智也 まるやまともや
富士見支店 伊豆澤 佑奈 いすざわ ゆうな	伊東支店 大川 玲奈 おおかわれいな	下多賀支店 岡本 理菜 おかもとりな	地区営農販売課
佐々木 希望 ささき のぞみ			
前例左から	吉田支店 岩田 匠 いわたたくみ	山口 翔悟 やまぐち しょくご	



新入職員を激励する鈴木組合長

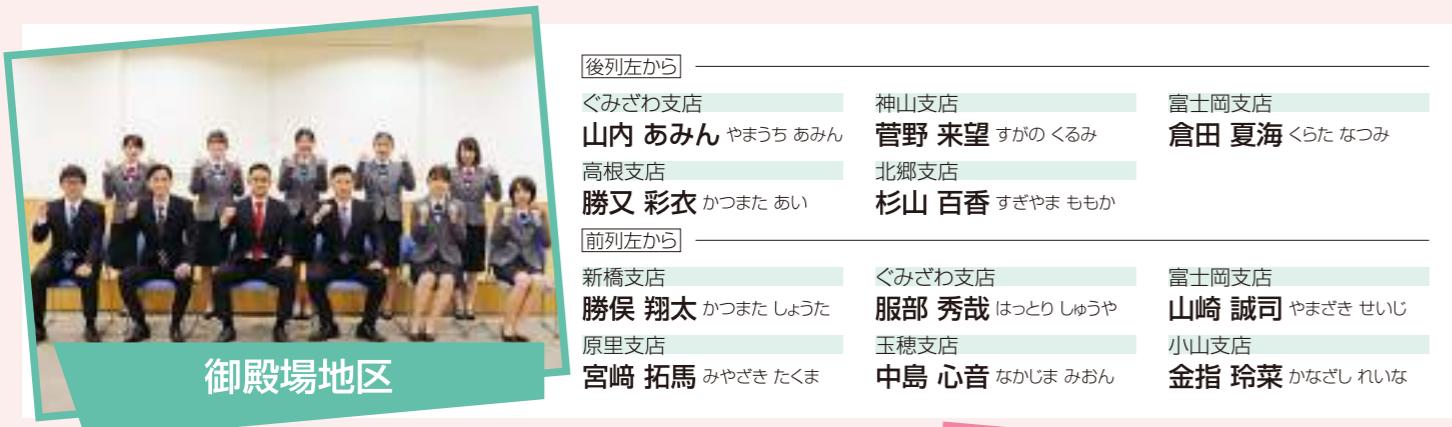


なんすん地区

後列左から	すその営農経済センター 高嶋 怜 たかしま れい	片浜支店 山崎 拓磨 やまとざき たくま	大岡支店 杉山 謙太郎 すぎやま けんたろう
金岡支店	愛鷹支店 伊藤 大地 いとう だいち	裾野西支店 勝亦 一樹 かつまた かずき	沼津支店 二見 尚輝 ふたみ なおき
西浦みかん支店 木下 篤志 きのした あつし	深良支店 若林 郁弥 わかばやし ふみや	池田 真基 いけだ まさき	
前例左から			
泉支店 山内 梨瑚 やまうち りこ	長泉支店 土屋 美由 つちや みゆ	原支店 勝又 紘 かつまた つむぎ	
ゆうすい支店 安藤 優那 あんどう ゆうな	すその富岡支店 岩田 歩 いわた あゆみ	清水支店 神尾 沙希 かみお さき	



辞令交付を受ける新入職員



御殿場地区

後列左から	ぐみざわ支店 山内 あみん やまうち あみん	神山支店 菅野 来望 すがの くるみ	富士岡支店 倉田 夏海 くらた なつみ
高根支店	北郷支店 勝又 彩衣 かつまた あい	杉山 百香 すぎやま ももか	
前例左から			
新橋支店 勝俣 翔太 かつまた しょうた	ぐみざわ支店 服部 秀哉 はっとり しゅうや	富士岡支店 山崎 誠司 やまとざき せいじ	
原里支店 宮崎 拓馬 みやざき たくま	玉穂支店 中島 心音 なかじま みおん	小山支店 金指 玲菜 かなざし れいな	

左から	熱川支店 山本 悠斗 やまもと ゆうと	下田支店 久保田 恭平 くぼた きょうへい
西伊豆営農経済センター		
	鈴木 華恵 すずき かえ	南中支店 高橋 大輔 たかはしだいすけ



富士地区

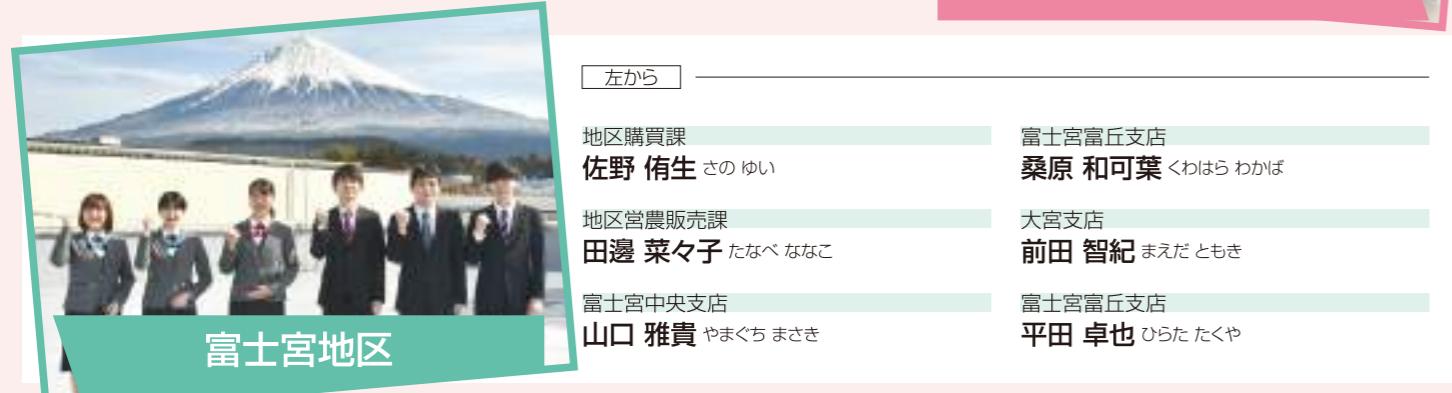
左から	大渕営農経済センター 塩川 敬大 しおかわ けいと	富士葬祭センター 朝倉 杏香 あさくら きょうか	須津支店 笠間 奏 かさま かなで
吉永支店 西家 聖菜 にしいえ せいな	鷹岡支店 植田 真央 うえだ まお	元吉原支店 伊東 愛実 いとう まなみ	
田子浦支店 望月 健斗 もちづき たけと	富士支店 渡邊 仁太 わたなべ じんた		
前例左から			



三島函南地区

左から	地区購買課 佐野 侑生 さの ゆい	富士宮富丘支店 桑原 和可葉 くわはら わかば
地区営農販売課 田邊 菜々子 たなべ ななこ	大宮支店 前田 智紀 まえだ ともき	
富士宮中央支店 山口 雅貴 やまぐち まさき	富士宮富丘支店 平田 卓也 ひらた たくや	

後列左から	南部支店 江間 勇哉 えま ゆうや	修善寺営農経済センター 下山 優太朗 しもやま ゆうたろう
江間支店 手老 俊輔 てろう しゅんすけ		
前例左から		
韭山支店 山中島 伶奈 やまなかじま れな	田中支店 山田 真優子 やまだ まゆこ	
長岡支店 諸伏 七海 もろふしななみ	修善寺支店 原田 奏乃 はらだ かなの	



伊豆の国地区



伊豆の国地区

3月研修中の撮影によりスーツを着用している地区もあります。

02 貯金 融資 共済

JAふじ伊豆 誕生キャンペーン

JAふじ伊豆誕生を記念して、誕生キャンペーンを実施中です。
この機会にぜひご利用ください。

キャンペーン期間 令和4年6月30日(木)まで

**プレゼント JAふじ伊豆の特産品詰め合わせ(3,000円相当)を
抽選でプレゼント**

応募条件 期間中に下記の対象商品をご契約いただいた方



- ① スーパー定期貯金(他金融機関からの預け替え限定)
- ② 年金(新規・指定替え) ③ 農業資金
- ④ 住宅ローン ⑤ マイカーローン ⑥ 教育ローン



- ひと・いえ・くるまの
共済契約を新規ご契約



当選本数
貯金
融資 800本
共済 800本

お問い合わせ 詳しくはお近くのJAふじ伊豆各支店までお問い合わせください

※当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

03

ごちそうカントリー放送のご案内

静岡県のJA自主制作番組「ごちそうカントリー」(静岡第一テレビ)では、県内JAの魅力あふれる特産物を毎週ご紹介!
JAふじ伊豆各地区の地場農畜産物もたくさん登場します。皆さま、ご覧ください。

■番組名:ごちそうカントリー

■放送局:静岡第一テレビ

毎週日曜日(午前11時40分~午前11時55分)

JAふじ伊豆各地区放送予定(6~9月放送分)

放映日	地区	テーマ
6月26日	富士地区	富士山麓わくわくコーン
7月24日	伊豆の国地区	田中山スイカ
9月18日	富士宮地区	落花生
9月25日	御殿場地区	ごてんばこしひかり



04

インスタグラム「農業振興の応援団」で 県内農畜産物の魅力発信中

静岡県のJAが運営するインスタグラム「農業振興の応援団」公式アカウントです。県内の多彩な農畜産物やレシピなど、静岡県農業の魅力をお届けします。JAふじ伊豆の農畜産物情報も旬の時期に順次投稿予定です。「フォロー&いいね」キャンペーンを行う時期もありますので、ぜひフォローをお願いします!

アカウント

shizuoka_ja



05 広報誌
7月号の
ご案内

タブロイド判広報誌▶

来月号の広報誌「ふじ伊豆」はタブロイド判で7月1日(金)の新聞折込で発行します。お楽しみに!



01

令和4年度

共済加入者サービスのご案内

日頃はJA共済にご加入いただきましてありがとうございます。ご加入者サービスの一環で〈人間ドック〉〈遺児入学祝金〉〈仮設住宅の提供〉をご案内いたします。

人間ドック

助成対象基準日 令和4年2月末日時点

受診施設
JA静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院
JA静岡厚生連清水厚生病院
JA静岡厚生連静岡厚生病院
芹沢病院(三島市)



JA共済キャラクター
ひとのわぐま

※地区によって異なります。

(消費税込)

助成対象	受診料	JA助成金	ご本人様負担額
生命系長期共済2,000万円以上の加入世帯の生命共済被共済者	24,200円	2,200円	22,000円
生命系長期共済2,500万円以上の加入世帯の生命共済被共済者		3,300円	20,900円
生命系長期共済5,000万円以上の加入世帯の生命共済被共済者		9,900円	14,300円
生命系長期共済1億円以上の加入世帯の生命共済被共済者		15,400円	8,800円
生命系長期共済1億5,000万円以上の加入世帯の生命共済被共済者		20,900円	3,300円

※昼食代はご本人様負担になります。

※生命系長期共済とは、生命総合共済、養老生命共済、終身共済、年金共済とします。

遺児入学祝金

令和5年度に小学校へ入学する養老生命共済・終身共済・定期生命共済・こども共済加入者の遺児に対して、
1名につき50,000円以内の入学祝金を贈ります。

※加入者とは養老生命共済・終身共済・定期生命共済は被共済者、こども共済は契約者をいいます。
※遺児の親が再婚している場合もしくは遺児が養子縁組されている場合は対象になりません。

詳細につきましては
JAふじ伊豆各支店まで
お問い合わせください

JA共済の仮設住宅の提供(JA共済仮設住宅貸与制度による)

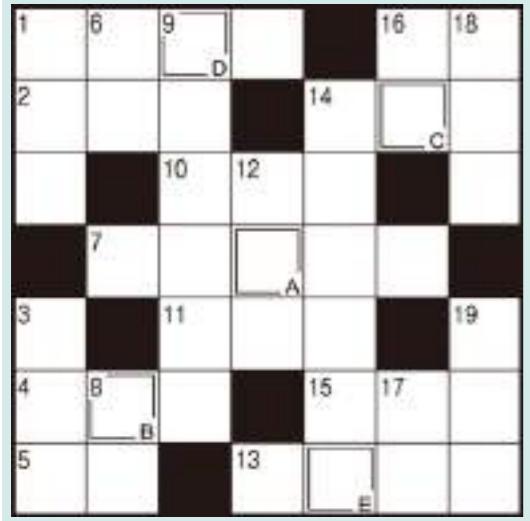
JA共済仮設住宅貸与制度実施要項に基づき対応します。

登録番号 2222085004



頭の体操

Q 二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



ハガキ または 応募フォームに
①クイズの答え ②郵便番号 ③住所
④氏名(ふりがな) ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦職業
⑧JAふじ伊豆と本誌へのご意見・ご感想や
おたより(身近な出来事、写真、イラストなど)を
明記してください。

※ご応募いただいた皆さまの個人情報はプレゼントの発送以外
には使用しません。

※当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。

JAグループ 「ウクライナ難民支援募金」のご報告

JAグループ「ウクライナ難民支援募金」活動につきましては、役職員、青壮年部、女性部からご協力をいただき、合計172万6000円が集まりました。本募金は、JAふじ伊豆として中央会を通じて全中へ送金され、ウクライナ難民支援団体へ振り込まれ、有効活用されます。

編集後記

4月から広報担当になりました。記事の書き方や言葉遣い、写真の撮り方など学ぶことがたくさんあります。日々勉強し、皆さんに楽しんでいただける広報誌を作成していきます。広報誌「ふじ伊豆」をぜひお楽しみください。（広報課：木下 瑞穂）

タテのカギ

- ①1人用がシングルなら2人用は
- ③作物のテンサイは、□□□ダイコンとも呼びます
- ⑥かまぼこの土台にします
- ⑧唇に差す物
- ⑨最高学府に通う人々
- ⑫2022年の百の□□□の数字は0です
- ⑯賭博師、ばくち打ちのこと
- ⑯ビールやジャムを詰めます
- ⑰□□サラダ、□□サンド、□□マヨネーズ
- ⑱大福とかようかんとか。水無月(みなづき)というのもあります
- ⑲いろいろな具をトルティーヤで挟んで作ります

ヨコのカギ

- ①虹の七色の一つ。赤の隣です
- ②役者が立つ所
- ④アメリカに行くことを漢字で表すと
- ⑤とげに覆われた海の幸
- ⑦「佐藤錦」「ナポレオン」などの品種があります
- ⑩出番前の出演者が支度をする場所
- ⑪ジョン・ウェインやゲイリー・クーパーは□□□劇で活躍しました
- ⑬賞与とも呼ばれます
- ⑭多くの星が集まってできています
- ⑮おなかの上で貝を割る動物
- ⑯生産量日本一は長崎県。特に茂木の物が知られている果物

クイズのブレント

クイズの正解者の中から
**抽選で5名様に
富士山麓わくわくコーン
をプレゼント！**



締切
6/30木
当日消印有効

応募方法

応募先
ハガキ



〒410-0822
沼津市下香貫字上障子415-1
JAふじ伊豆 総合企画部 広報課

応募先
**応募
フォーム**



<https://req.qubo.jp/ja-fujiizu/form/magazine>



理事会だより

●4月度理事会(4月28日開催)

- 第1号議案：定款の一部変更について
- 第2号議案：令和4年度自己改革工程表の設定について
- 第3号議案：第1回通常総代会提出議案及び報告事項について
- 第4号議案：第1回通常総代会の招集について
- 第5号議案：固定資産の取得について
(天翔苑長泉建設工事委託先の決定)
- 第6号議案：役員賠償責任保険の更改について
- 第7号議案：販売中止見舞金規程の新設について
- 第8号議案：育児休業等に関する規程及び介護休業等に関する規程の一部変更について
- 第9号議案：令和3年度資産自己査定結果について
附帯決議案

以上、全議案は原案どおり可決承認されました。

JAふじ伊豆データ 令和4年4月末現在

組合員数	164,874人	貸付金残高	4,490億6,158万円
正組合員	42,154人	共済保有高	3兆7,138億1,853万円
准組合員	122,720人	購買品供給高	11億7,577万円
貯金残高	1兆8,444億7,419万円	販売品販売高	14億300万円

JA 合併おめでとうございます。広報誌の創刊号を読み、地域が広がり魅力いっぱいの内容がこれから掲載されるのが楽しみになりました。頭の体操(ワロスワード)で脳トレを頑張ります。

JA 毎月、いろいろな地区的情報を掲載していくります。ぜひお楽しみください。

JA 広報誌は全体的に分かりやすくて良いと思います。東部、伊豆地区の情報があれらでも利用できそうです。

JA 時季の特産品を使用したレシピも掲載していくので、ご活用ください♪

JA ありがとうございます！各地区、各地域の特産品を購入しに、ぜひいろいろな地区へ足を運んでみてください。

JA 広報誌創刊号は各地区の特長や特産物が分かりやすく掲載され、楽しく見ることができます。ぜひ、直売所やファーマーズマーケットへお立ち寄りください。

高橋 靖典さん(御殿場地区)



甥まきをしました。JAには今年もご指導をよろしくお願いします。写真は働く車に夢中の2歳の孫です。

T・Wさん(三島函南地区)



孫とタマネギを収穫しました。「な~んか臭い…」と言っては運んでいます。

石井 孝江さん(伊豆の国地区)



JA: 石井さんから伊豆の国地区特産のイチゴが描かれたすてきな絵手紙をいただきました。

おたより ひろば



JA 農業の写真が好きなので、JAから現在募集集中ですので、多くの皆さまからのご応募をお待ちしています。

A・Fさん(伊豆太陽地区)

おたより 募集

JA 皆さまの身近な出来事や写真(面白い形の野菜、季節の風景、ペットなど)、絵手紙やイラストなどをお待ちしています。ふるってご応募ください。

※27ページの「頭の体操」の答えと一緒に、ご投稿いただいたにも構いません。応募先は「頭の体操」の応募方法をご参照ください。